

第5期東久留米市市民環境会議 第8回会議録

会 議 名	第5期東久留米市市民環境会議第8回会議
日 時	平成29年4月26日（水） 18時00分～20時30分
会 場	東久留米市役所 6階 602会議室
出 席 者	出席委員数14名 欠席委員数2名
出席職員	環境政策課長 計画調整係長 緑と公園係長 計画調整係主事
議 題 I. 報告事項 - 環境政策課からの報告 - 緑の基本計画中間見直し検討部会の進捗状況について（資料2）（資料3） - その他 - 環境フェスティバル実行委員会報告 - 各部会報告（資料4）（資料5）（資料6） II. 議題 - 第7回東久留米市市民環境会議会議録の確認（資料1） - 環境フェスティバル出展内容について（資料7） - 第5期活動報告書について（資料8） - 広報関係 ロゴについて（資料9） 5期10年の取り纏めについて（資料10） - 会議体の充実に向けて - 会議体の今後の姿 - サポーター制度について 「第6期募集支援」について（資料11）（資料12—1）（資料12—2）	
配布資料 【資料1】 第5期第7回東久留米市市民環境会議会議録（案） 【資料2】 第二次緑の基本計画中間見直し骨子案 【資料3】 東久留米市生き物調査委託報告（抜粋） 【資料4—1】 水とみどり部会報告 【資料4—2】 平成29年湧水期における湧水調査計画 【資料4—3】 湧水ウォッチングウォーク報告 【資料5】 くらし部会活動報告 【資料6—1】 2017年3月8日環境学習部会開催録 【資料6—2】 みどり塾 2017年度計画（案）打合せメモ 【資料7】 環境フェスティバル出展申込内容（全体～各部会） 【資料8】 第5期東久留米市市民環境会議取り纏め構成案(修正) 【資料9】 シンボルマーク提案書 【資料10】 5期10年取り纏め結果（各部会及び全体）※当日配布 【資料11】 SNSを利用して新規委員の獲得をめざす 【資料12—1】 第6期委員支援の取組にあたり広報担当の視点から 【資料12—2】 市民環境会議委員募集チラシ案	

議事内容

I. 報告事項（→は、意見、質問等）

1. 環境政策課からの報告

（1）緑の基本計画中間見直し検討部会の進捗状況について【資料2】【資料3】

- ・中間見直しとして現行の計画の時点修正等必要な部分の見直しを行っている。資料2は部会でまとめた骨子案。今後施策の決定等修正を加えていく。青字部分が現行計画から変更を加えた部分である。今日の会議等や会議後でも意見があれば個々の委員で事務局まで連絡して欲しい。（5月中）パブリックコメント前に部会としての意見照会を行う。
- ・資料3はこれまで行われた生き物調査と、調査未実施区域の調査結果をまとめたもの。今後、取り組み等の検討にいかしていく。

→計画の進行管理や資料編などはどうなるのか？

→資料2は骨子であり、今後検討し加えられるものである。

→中間見直し結果そのものが計画となるのか？（現行のものと照らし合わせて見る必要があるか？）

→中間見直し結果を盛り込ませた計画となる。（照らし合わせは不要。）

（2）その他

- ・黒目川、落合川における水質汚濁に係る環境基準の水域類型の指定及び指定の見直しが4月1日より適用された。
- ・空き家実態調査を行い、575件、建物の1.82%が確認された。
- ・2月12日（日）に冬の渡り鳥観察会を応募25名（満員）＋バードウォッチングの会9名で実施し、自由学園内でアトリ、シメなどを観察した。
- ・みどり東京温暖化防止プロジェクトの交付額は前年と同じだが、環境フェスティバル割り当て分を調整し（減額）、各部会5万円づつを割り当てるものとした。
- ・第6期の市民環境会議委員募集を6月1日～30日で行う。第1回会議は8月2日夜間を想定しているが、皆さんの予定も配慮する。

2. 環境フェスティバル実行委員会報告・・・委員

- ・参加団体の応募が終了し、49団体が参加・協力し開催する。イベントとして手づくり広場、名木百選認定式・写真展などを計画している。実施要領を決定した。当日の駐輪は指定の場所をお願いする。
- ・3部会及び全体会のパネル展示位置はなるべく近い位置となっている。
- ・説明会は5月16日に行われるが、庁舎工事の関係で会場が狭く2部制となる可能性がある。

3. 各部会報告

（1）くらし部会報告・・・部会長【資料5】

- ・3月25日に「僕と私のエコロジックッキング」を、参加者8名スタッフ4名で開催した。無駄を減らす調理と国産野菜の説明を行った。参加者からは好評な様子であった。

（2）環境学習部会・・・部会長【資料6-1、2】

- ・サポーター等で複数の団体が絡むため、「みのり塾」の年間計画を作成した。5月29日に「そら豆の収穫と味くらべ」を開催する。5月1日号広報とチラシでの広報を行う。
- ・環境フェスティバルにおける湧くワク散歩の行程の確認を行った。
- ・SNSによる委員募集の検討を行った。

→みのり塾における、南部地域センターの新たな指定管理者との協働は可能であるか？

→確認を行っていない。ひばりが丘図書館との協働は続け、新たに「ゆいまある南沢」の協力を得

られている。

(3) 水とみどり部会報告・・・部会長【資料4-1、2、3】

- ・名木百選329件（重複除き244件）の応募があった。選定委員会で樹木確認・所有者意向を踏まえ100本を指定した、手作りでパンフレットを500部作成し、環境フェスティバルで配布する。選定結果を含め、それまでは非公開とする。
- ・湧水期の湧水調査を3月に実施した。黒目川水域では減少、落合川水域では変わらずの結果となった。
- ・当初作成後の調査結果を踏まえて、湧水マップを改訂し5000部増刷を行った。
- ・湧水ウォッチングウォークを3月24日、29日に開催した。2コース（南沢周り、大円寺周り）設定し、それぞれ8名、16名の参加であった。アンケート結果をまとめた。

→リピーターは多いのか？

→アンケート結果にはないが、少ないものと思われる。

II.議 題

1. 第7回東久留米市市民環境会議会議録の確認 【資料1】

- ・資料1で了承された。

2. 環境フェスティバル出展内容について【資料7】

- ・資料により出展内容を確認し、了解された。
- ・各部会が精力的な出展内容となるが、全体会展示への応援も行っていく。準備作業は各部会・広報担当で進めていく。

3. 第5期活動報告について【資料8】

- ・資料8のとおり取り纏めていくことでよい。
- ・全体会、各部会の原稿を6月中に事務局に提出する。

4. 広報関係 ロゴについて【資料9】

①決め方について説明が有った。

- ・本日のシール投票も参考にして意見交換し、市民環境会議としての案を選定する。
- ・同案を市長の了解も得て確定する。

②委員の投票では多数であったのはD案であり、次はA案であった。（他はなし）③案に対する意見交換が活発に行われ、会として収束に至らなかった。主たる意見は

- ・D案はわかりやすい、文字を少し柔らかいものに変更すべき。
- ・A案は新しいイメージがある。
- ・文字については図案と一体なのかどうか、作者に確認すべき。

④決め方の見直し

- ・本日の全体会での市民環境会議としての選定は断念する。
- ・環境フェスティバルで参加者に投票してもらうとの案もあり、それも含めて決め方を見直す。

5. 5期10年の取り纏めについて【資料10】

- ・各部会及び全体会のまとめた結果が提示された。
- ・今後、縦の項目統一(各部会)・フォント統一などの修正を加え、第5期報告書・資料編に加える。市担当者名を入れることも考える、

6. 会議体の充実に向けて

(1) 会議体の今後の姿

前回全体会の後、事務局会で検討が進んでいないが、今期報告に向けて一定のまとめを行うものと

して、今後事務局会で検討していくことで了解された。(2) サポーター制度について

(2) サポーター制度について

①意見交換

- ・今期の初めに改訂した設置要綱での規定は、委員や関係者の考える姿や実態とかい離がある。
- ・登録を必須とすると、かえって協力を得にくくなる。会議への登録ありきの制度と感じる。

②今後の対処

- ・ゆるやかなサポーター制度の規定を検討していくものとし、委員が案をまとめる。

(3) 「第6期募集支援」について【資料11】【資料12-1】【資料12-2】

①環境学習部会からの提案

- ・資料11をもとに情報発信に有効なSNSを使った情報発信が提案された。
- 発信内容のチェックをどのように行うのかを考える必要がある。
- チェックを行うために情報発信頻度が下がる可能性がある。
- 誰がどのように発信するかを考慮すべき。

②広報担当者会議からの提案

- ・資料12-1、12-2をもとに、委員増員に向けての配慮事項および具体のチラシの案が提示された。
- ・取り組みとして、くるくるチャンネルでの情報発信「写真が語る」シリーズを展開している。

③意見交換と結論

- ・一般の市民～ボランティア団体との違いをアピールすべきある。違いとしては、パブリックな面がある。
- ・活動の具体的な内容を示す必要があるものとして検討していくものとした。

7. その他

- ・最後の全体会を7月に開催する。最後でもあり、余り意見交換～議論を活発に行うことは想定しがたく、事前の部会～事務局会で方向づけしたものとすることで考える
- ・全体会前に事務局会を2回程度開催（5月・6月）し、会議体のあり方、提言・提案や報告内容を検討する。

以 上